

アテローム血栓性脳梗塞（軽症）で治療を受けられる患者さまへ

患者様用

患者氏名：様受持医：受持看護師：

月 日(日 時)	/	/	/	/	/	/	/
経 過(病日等)	入院1日目	入院2日目	入院3日目	入院4日目	入院5日目	入院6～7日目	入院8～10日目
達成目標	◆意識レベルの低下がない ◆神経症状が増悪しない ◆痙攣がない ◆めまいがない ◆頭痛がコントロールできる	◆意識レベルの低下がない ◆神経症状が増悪しない ◆痙攣がない ◆めまいがない ◆頭痛がコントロールできる	◆意識レベルの低下がない ◆神経症状が増悪しない ◆痙攣がない ◆めまいがない ◆頭痛がコントロールできる	◆意識レベルの低下がない ◆神経症状が増悪しない ◆痙攣がない ◆めまいがない ◆頭痛がコントロールできる	◆意識レベルの低下がない ◆神経症状が増悪しない ◆痙攣がない ◆めまいがない ◆頭痛がコントロールできる	【転院基準】 ◆意識レベルの低下がない ◆神経症状が増悪しない ◆痙攣がない ◆めまいがない ◆頭痛がコントロールできる	【退院基準】 ◆意識レベルの低下がない ◆神経症状が増悪しない ◆神経症状・検査結果が安定している
治療薬剤 (点滴・内服)	点滴を行います 必要に応じて飲み薬があります						
リハビリ	理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が状態に応じたリハビリを開始します						
検査	血液検査・心電図検査・エックス線撮影・頭部CT撮影・MRI撮影 頸部血管エコー検査・心エコー検査・ホルター心電図検査を行ないます						
活動・安静度	ベッド上安静になります	ベッドサイド立位が可能になります	病棟内歩行が可能になります	病院内歩行が可能になります			
食事(食事)	症状に合わせて食事や経管栄養を開始します						
清潔	看護師が身体を拭きます			シャワー浴ができます		入浴ができます	
排泄	差し込み便器や尿器を使用し ベッド上での排泄になります 必要であれば膀胱留置カテーテルを挿入します	ベッドサイドでポータブルトイレを使用し排泄します	トイレでの排泄が可能になります 症状に合わせて排泄方法を選択できます				
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	主治医が治療計画について説明いたします 看護師が入院生活について説明いたします 薬剤師が薬について説明いたします 入院費に関するご心配事がありましたら、お早めに4階6番窓口にご相談ください	リハビリを開始します 持参薬確認後内服を再開します 脳卒中パンフレットで指導します (病態/服薬/食事/生活) 主治医が今後の治療方針について説明いたします 看護師が退院または転院に向けての問題点を一緒に考え、それに向けて準備をしていきます ※転院先の病院で希望があればお知らせください					

脳梗塞とは・・・
脳の血管が細くなったり、血管に血栓(血のかたまり)が詰まったりして、脳に酸素や栄養が送られなくなる為に、脳の細胞が障害を受ける病気です。生活習慣を改善し、内服を継続し血圧管理をきちんと行いましょう。
脳梗塞の徴候を認めた場合、できるだけ早く救急車で病院を受診してください。

